

広報まちかど 特派員写真展

街角アルバム四季折々 ～2021年出張版～



今回は広報あやせの誌面と市ホームページでお届けします。テーマは「街角アルバム四季折々～2021年出張版～」です。同特派員とは、市が委嘱している、地域の催しなどを取材する市民記者です。広報あやせ毎月1日号(16ページ)で掲載しているコーナー「街角アルバム四季折々」や市ホームページ・フェイスブックで配信している「あやせネットニュース」などの記事

を作成しています。同特派員制度は、市民の皆さんとの意思疎通を大切にしながら行政を進めるため、平成8年度からスタートしました。地域の話題や心温まる出来事などの情報を、市に提供していただくとともに、事業の取材・撮影協力や広報あやせへの意見や感想を寄せるなど、市民と市の掛け橋として活動しています。 〓秘書広報課 ☎70・5606

「長峰の森 北口を守るふくろう」



「長峰の森に何の用? ここを真直ぐ行くと森の真ん中に出るわよ」
撮影/澤田 征二 特派員

「綾瀬一周の歌から郷土の姿を見る」



明治40年に櫻井諒さんが作詞した「綾瀬一周の歌」。当時の児童たちの笑顔などが目に浮かびました。
撮影/馬場 正勝 特派員

「悲話「えんこら坂」伝承地」



吉岡地区センター近くの「えんこら坂」。江戸時代に、管職人家族が処刑された悲話があるそうです。
撮影/馬場 正勝 特派員

「深谷上の公園はコスモスが いっぱい咲いていました」



深谷中央2号公園のコスモス。大輪の花には、蜜を求めてミツバチが飛び交っていました。
撮影/秋元 謙治 特派員

「雨にも負けず風にも負けず、 今年も満開!」



綾瀬市東北県人会連合会が、東日本大震災で被害に遭われた方への思いを託して植えた桜。
撮影/秋元 謙治 特派員

「桜の開花」



上土棚北5丁目近辺の路上。桜の開花にしては早く、通るたびに鑑賞しています。
撮影/中島 典敬 特派員

「新型コロナウイルス感染症終息の祈り」



ハロウィーン姿でマスクを付けたお地藏様。新型コロナウイルス感染症の終息などを祈っているように見えました。
撮影/渡貫 トム子 特派員

「変な雲」



綾瀬に帰る際、変な雲を発見しました。あまり見かけない、不思議な形でした。
撮影/中島 典敬 特派員

「私たちが撮影しました」



秋元 謙治 特派員 澤田 征二 特派員 篠塚 常夫 特派員



高橋 元 特派員 中島 典敬 特派員 馬場 正勝 特派員 渡貫 トム子 特派員

「綾瀬から、美しい雪化粧した富士山を望む」



春日原 広大な畑が広がる一角から。
撮影/高橋 元 特派員

「綾瀬から、美しい雪化粧した富士山を望む」



天神森隧道 トンネルの中から。
撮影/高橋 元 特派員

「おしゃれな装飾」



綾瀬高校下の比留川沿い。「ベタ」な絵ではないのがおしゃれです。
撮影/澤田 征二 特派員

「11月 光綾公園」



晴れの日。工事に入る前に絵を描く夫婦。
撮影/篠塚 常夫 特派員

「8月 風車公園」



夏休み。日の出を見に、早起きする子どもたち。
撮影/篠塚 常夫 特派員

「ヒガンバナの別名」



ヒガンバナの別名は、リコリス、曼珠沙華。色によって花言葉が違い、赤色は「情熱」。
撮影/渡貫 トム子 特派員



みんなの「#(ハッシュタグ)かなかまとなりっぷ」動画を公開します



3月1日から、みんなの「#(ハッシュタグ)かなかまとなりっぷ」動画を公開します。

10月1日～12月31日に「#かなかまとなりっぷ」で募集した、地元のお薦めスポットや近場で楽しむ様子の写真を会員制交流サイト(SNS)などで集め、動画を

作成しました。この企画は、愛川町、厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、清川村、座間市、大和市の8市町村が連携して、新型コロナウイルス感染症の影響で遠出ができない今だからこそ、近場で楽しむことで、地元の経済や観光を応援するために始めました。

8市町村内で撮影した魅力的なスポットの写真を募集し、つなぎ合わせています。

県央周辺8市町村の魅力が詰まっているので、ぜひ見てみてください。力を合わせ、この困難を乗り越えていきましょう。

URL https://www.youtube.com/channel/UCaXR_4_RDYAUYm9k0J1ZR8Q

〓秘書広報課 ☎70・5606

